

1 激甚化する風水害や切迫する大規模地震等への対策

(1) 人命・財産の被害を防止・最小化するための対策

(2) 交通ネットワーク・ライフラインを維持し、国民経済・生活を支えるための対策

# 電気設備の浸水対策により、 鉄道の安全・安定輸送を守る (愛知県名古屋市)

事業者：近畿日本鉄道株式会社



防水扉  
外壁を防水塗装

## 防水扉設置、外壁防水塗装

信号継電器室



浸水想定水位  
(約1.1m)



## 窓・ガリ封鎖、外壁防水塗装

### 対策名：59 地下鉄、地下駅、電源設備等の浸水対策

主たる施策グループ：1-4) 突発的又は広域的な洪水・高潮に伴う長期的な市街地等の浸水による多数の死傷者の発生（ため池の損壊によるものや、防災インフラの損壊・機能不全等による洪水・高潮等に対する脆弱な防災能力の長期化に伴うものを含む）



### 事業名：鉄道施設総合安全対策事業（浸水対策）

ポイント ● 電気設備等の浸水を防止し、鉄道運行への支障を最低限に抑制

2 への転換に向けた老朽化対策

予保全型インフラメンテナンス

### 地域の概要・課題

近鉄名古屋線は、愛知県の近鉄名古屋駅から、三重県の伊勢中川駅を結ぶ主要幹線です。

今回対策を行った信号継電器室は近鉄名古屋線の鉄道運行を支える重要な設備ですが、地方公共団体等が指定した浸水想定区域に位置しており、河川氾濫による浸水被害が生じた場合、鉄道運行の支障が長期間にわたり生じる可能性がありました。

### 事業の概要

降雨時の浸水被害を防止するため、信号継電器室の出入口に防水扉を設置し、外壁に防水塗装を実施しました。また、浸水想定位置に設置している窓等を封鎖しました。

### 見込まれる効果

当該場所は、計画規模降雨（10～200年に1回程度の割合で発生する降雨量）において、約1.1m浸水する恐れがありましたが、この浸水対策により浸水被害を受けない想定です。

これにより、大雨による浸水被害発生時においても、信号継電器室への浸水を防止し、鉄道運行への支障を最低限に抑制することが見込まれます。



3 国土強靱化に関する施策の

デジタル化

(1) 国土強靱化に関する施策の

(2) 伝達の高高度化

災害関連情報の予測、収集・集積・